

信念
Belief

すぐ動く！
解決するまで
がんばる！！

「環境にやさしいまちにしたい」「はじめに働く普通の人が安心して暮らせる世の中になりたい」が政治家としての原点です。「いつも誠実、弱いものいじめにキッパリ対決」を信条に、みなさんの声のあるところにすぐに駆けつけ、解決するまでがんばります。



まっすぐ
Straight

住民の
立場で
モノを言う

この4年間、毎回一般質問に立ち、みなさんの声をまっすぐ議会に届けています。また、毎回出される請願や意見書の紹介議員になり採択に向け力をつくしています。



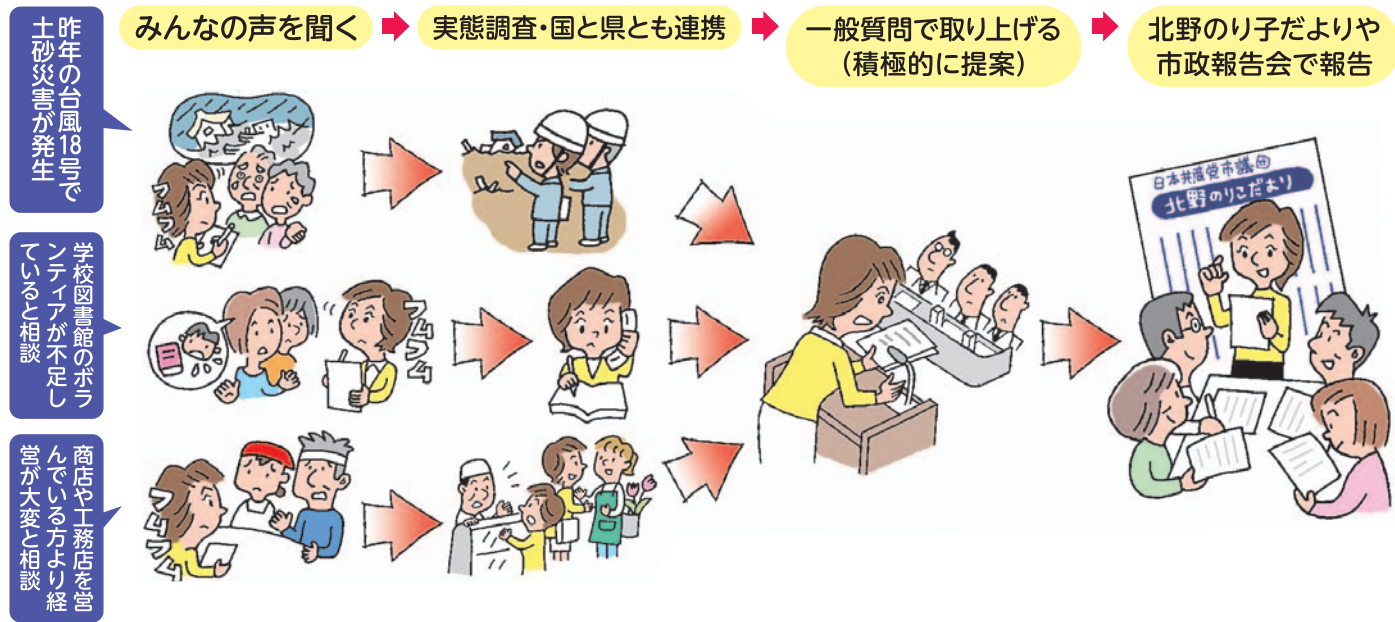
行動力
Activity

3・11
東日本大震災・
福島原発事故後
すぐに現地へ

福島県いわき市へボランティアとして参加。翌年、南相馬市へ、災害廃棄物処理の現状と課題について現地視察。被災の実態を目のあたりに。原発ゼロ実現と再生可能エネルギーによる地域おこし実現に向け一般質問でも取り上げ訴えています。



北野のり子



請願



各政党、会派が住民の請願にたびたび背を向ける中、日本共産党議員団は紹介議員になり一歩一歩制度を拡充しています。

くらし・福祉を 支えるまちへ

子育て応援します

住民のくらしが悲鳴をあげている今だからこそ、暮らし、福祉、子育ての改善・向上に真正面から取り組み、市民のみなさんの利益を守る防波堤の役割を果たしたいとがんばっています。
みなさんの声を原動力に切実な要求の実現、安心して暮らし続けることができるまちづくりをめざし全力で取り組みます。

みなさんと共に実現します

子どもを守る市政に

- 子どもの医療費無料化
- 中学校給食の早期実現
- 教育環境の整備(クーラーの設置)

いのちを守る市政に

- 国保税、介護保険料、医療費窓口負担の引下げ
- 特養ホームなど高齢者施設の建設

まちぐるみバリアフリー 地域活性化へ

- 福祉バスの運行
- 必要な人に無料でごみの戸別収集実現
- 住宅リフォーム助成制度の創設
- 自然エネルギー普及で仕事おこし

活かせ憲法!

市議会議員

きたの

北野のり子

日本共産党

川西民報 2014年7・8月号外

日本共産党川西市委員会
川西市平野2丁目1-3 TEL 792-2164
日本共産党川西市委員会の活動をお知らせします。

Profile 1963年尼崎生まれ。尼崎市立産業高等学校卒。スタミナ食品(株)勤務、川西市リサイクル・アドバイザー、兵庫自治体労働組合総連合執行委員。2010年川西市議初当選。現在、建設文教公企常任委員、まちづくり調査特別委員。

ブログ
北野のり子 検索

地域活動に参加

自治会副会長、地区福祉委員、児童育成委員会副委員長として地域活動・行事に参加し、安心・安全なまちづくりを進めています。

自治会活動では、地区福祉委員として認知症サポーター養成講座の開催、災害時要援護者の支援体制づくりを検討。

コミュニティでは、運動会や文化祭、夏祭り、三世代交流広場等に積極的に参加。

児童育成委員会では、コミュニティや学校と連携しながら子ども主体の活動計画を検討しているところです。

住民運動と共同して

中学校給食早期実現を

川西の小学校給食は、自校調理方式、週5日の米飯給食で全国的にも高い評価を得ています。素晴らしい給食をぜひと、「川西の中学校給食を実現する会」のみなさんと一緒に取り組んでいます。

会では、他市の中学校給食の視察や市教育委員会への要望書を提出、街頭宣伝等、早期実現に向け取り組みを進めています。



こどもの未来に平和と安全を

9条を活かした平和外交で

安倍内閣は、憲法9条の改悪を公言し、解釈の変更で集団的自衛権を行使し、海外で戦争することができると国づくりをねらっています。

「戦争はしない」「軍隊は持たない」平和憲法に基づく外交こそ、アジアと世界から信頼される道です。



原発ゼロが市民・国民の声

市民のいのちと暮らしへの大きな脅威となる原発再稼働に強く反対し、原発ゼロ・再生可能エネルギー普及を、各地域の住民参加で強力に推進します。